

平成18年7月4日

保険医療機関（医科） 御中

福岡県社会保険診療報酬支払基金

幹事長木村孝英

レセプト下欄のOCRエリアへの「生月日」及び入院
レセプトへのOCRエリアへの印字について（お願い）

平素、支払基金の業務運営については、格別のご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、地方単独事業（乳障母）のレセプトについては、医療保険分（7割相当）は支払基金へ、医療費助成分（3割相当）は国民健康保険団体連合会へそれぞれ提出されておりますが、今般、支払基金でも、乳障母のレセプトを取扱うことが可能となり、保険医療機関では、1枚のレセプトを支払基金へ請求すれば、医療保険分と医療費助成分の支払いを受けることが可能になりました。

これを受け、平成19年4月（3月診療分）から支払基金へ委託願うよう市町村等へ働き掛けを行っておりますが、市町村からは、患者の生年月日の情報も提供願うよう強く要請されております。

現在、レセコンで作成されたレセプトは、大多数がレセプトの所定欄に生年月日を印字されていることから、レセプト下欄のOCRエリアの薬剤一部負担金欄（現在空きスペース）に、別紙のとおり、**患者の生月日を印字していただきますようお願い申し上げます。**（元号・生年は印字済み）

また、近年のOCR技術の進展が著しいことから、従来お願いしていなかつた**入院レセプトについても、下欄のOCRエリアへ印字下さるようお願い申し上げます。**

なお、本件に関し、支払基金本部からレセコン各社へ依頼しており、医療機関には費用負担が発生しないと理解しておりますが、万一費用が発生する場合は、今後の制度改革等によるソフト変更に併せてご協力賜りますようお願い申し上げます。

OCRエリア印字項目(変更点)
(薬剤一部負担金-生月日)
1行目(67桁)

(6) (7) (8) (9) (10) (11) (12) (13) (14) (15) (16) (17) (18) (19) (20) (21) (22) (23) (24) (25) (26) (27) (28) (29) (30) (31) (32) (33) (34) (35) (36) (37) (38) (39) (40) (41) (42) (43) (44) (45) (46) (47) (48) (49) (50) (51) (52) (53) (54) (55) (56) (57) (58) (59) (60) (61) (62) (63) (64) (65) (66) (67)
保険料番号 預金認証コード 預金点数 CD 生月日 CD 一部負担金 CD CD 保険料日数 保険年月 CD 市町村番号 受取者番号 CD 都道府県番号 会員登録 保険種別1 保険種別2 本人・家族・入外 登録番号 CD

→ 変更箇所

- ※ 薬剤一部負担金欄を生月日欄として使用します。
※ 2行目及び3行目については変更ありません。

生月日印字の留意点

・各読み取り項目が桁数に満たない場合、有効なデータを右詰めで印字し、前の桁数に「0」を印字します。

(例) 1月5日の場合 (例) 12月15日の場合
(5桁) (5桁)

生月日

00105

右詰で印字し前に桁数分だけ「0」を印字

参考 OCR2行目の印字(元号・生年)

(1) (2) (3) (4) (5) (6) (7) (8) (9) (10) (11) (12) (13) (14) (15) (16) (17) (18) (19) (20)
性別 元号 生年 CD 記号 番号 CD 公費①給付番号 公費②受給者番号 CD 公費③被扶養者番号 CD 公費④被扶養日数 CD 公費⑤被扶養月数 CD 公費⑥被扶養年数 CD 公費⑦薬剤一部負担金 CD 公費⑧薬剤一部負担金 CD 公費⑨薬剤一部負担金 CD 公費⑩薬剤一部負担金 CD 公費⑪薬剤一部負担金 CD 公費⑫薬剤一部負担金 CD 公費⑬薬剤一部負担金 CD 公費⑭薬剤一部負担金 CD 公費⑮薬剤一部負担金 CD 公費⑯薬剤一部負担金 CD 公費⑰薬剤一部負担金 CD

↑
元号・生年はOCR2行目に印字しております。

別紙

OCRエリアへの患者の生月及び生日の印字仕様

1 現在、電子計算機により作成したレセプトは、患者の生年月日のうち「生年の元号及び生年」を、OCRエリアに印字している。
患者の「生月及び生日」についても印字するよう変更。

2 印字開始時期

平成18年4月以降の制度改正にあわせて、18年5月診療分（6月請求分）以降に印字することとする。

3 印字仕様について

- (1) 印字箇所は1行目の「薬剤一部負担金」欄を「生月日」欄として使用する。
- (2) 印字桁数は5桁とし、有効なデータを右詰めで印字し、前の桁数に「0」を印字する。
- (3) 生月日は「MMDDD」とする。（例 5月3日は00503と印字する。）
- (4) 月及び日に係るデータがない場合はそれぞれ「0」を印字する。
(例 月のみの場合 5月は00500、日のみの場合 3日は00003、月日がない場合はオール0を印字する。)
- (5) 2行目の「公費①薬剤一部負担金」欄及び3行目の「公費②薬剤一部負担金」欄は現行どおりとする。

4 OCR読取項目の検証番号について

- (1) 「生月日」欄のCD2は現行どおりの設定とする。
- (2) 「生月日」欄は現行どおり保険者番号～一部負担金までのCD4にも含める。